

ライブストリーミングを楽しむ(47)

—ショパンコンクール—

1. 始めに

18th Chopin Competition の YouTube 配信を視聴しました。

2. ライブの試聴方法と使用機器環境

ショパンコンクールのニュースは下記に紹介されています。

<https://www.youtube.com/watch?v=j4X157C4O9E>

<https://japan-forward.com/the-18th-international-chopin-piano-competition-attracts-unprecedented-numbers-in-japan/>

18th Chopin Competition で YouTube を検索しますと、本選、予選の様子が公開されています。

受信はいつもの音楽用 PC です。

3. ライブの試聴の試聴結果

18th Chopin Competition の演奏の YouTube が公開されているとのことで、早速 2 位入賞の反田恭平と 4 位入賞の小林愛実の本選その他の演奏を視聴しました。

ヴォリュームアキュライザーの他、USB ダンパーとオーディオ仲間のご厚意で使わせてもらうことになった Magnetic Wave Guide も加わり、重厚なワルシャワフィルの演奏をバックに、二人の弾く協奏曲の演奏などを堪能しました。

反田恭平の演奏は安定感があって力強く、小林愛実の演奏は繊細で華奢な体から精一杯の力演が感じられました。



オーディオ装置は、ヴォリュームアキュライザーのような小物に至るまで、良き脇役あるいは黒子として、作曲家がどういう思いと情熱をかけて作曲し、演奏家がどう解釈して表現しようとしているかを下支えし、その存在を忘れさせるくらいのもものが理想であるとの思いを新たにしました。

4. まとめ

ショパンコンクールの YouTube 配信の視聴が可能でした。

以上